

人口総数	76,723	世帯数	22,333
男	36,765	面積	16.07km ²
女	39,958		

▷ 芦屋市民憲章 ◁
 わたくしたち芦屋市民は
 ■文化の高い教養豊かなまちをさずきましょう
 ■自然の風物を楽しみ、まちを緑と花でつつみましょう
 ■青少年の夢と希望をすこやかに育てましょう
 ■健康で明るく幸福なまちをつくりましょう
 ■災害や公害のない清潔で安全なまちにしましょう
 (昭和39年5月3日制定)



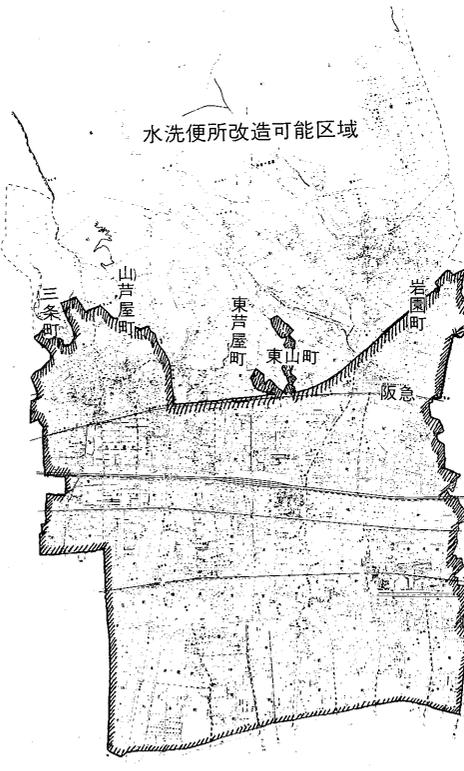
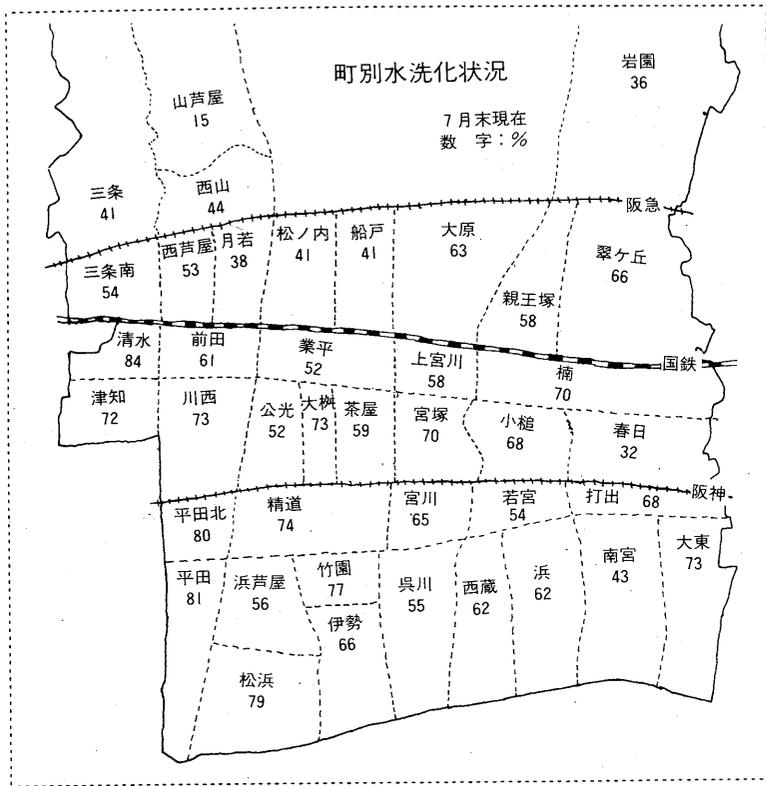
▶下水道の完備で再びよらかな流れに

さらに広がる水洗化区域 水洗化工事約1万2千戸が完了

下水道がはいった水洗化工事
 下水道管が埋設され処理区域になりますと、各家庭からの排水を下水道管へ流す工事をしていたなければなりません。また同時に、現在、くみとり便所を使用している家庭は、水洗便所に切替える工事をさせていただきます。浄化槽を使用している家庭も浄化槽を通さず、直接下水道管へ流す工事をさせていただきます。

建設省・厚生省主催の「第十五回全国下水道促進デー」が九月十日に全国的に展開されます。これは下水道促進の必要性、あるいは下水道に対する理解と関心を深め、あわせて促進のムードを全国的に盛りあげるために行なうものです。この機会に芦屋市の下水道事業の現状をお知らせし、みなさんのご理解とご協力をお願いいたします。

芦屋市では昭和四十六年度からスタートした「下水道整備七か年計画」により事業を進めております。この七か年計画は、昭和四十六年度から昭和五十二年度末までに市街化区域全域に下水道施設を一〇〇パーセント完備しようとするものです。
 昭和五十年三月末現在、下水道管の埋設された地域は、阪急以南の全地域と西山町の全域で、三条、山手、東山、岩園町の各町は一部地域です。また、今年度下水道管を埋設する地域は山手、東山、東芦屋町のそれぞれ一部で、現在工事が進められています。工事中ではできるだけみなさんのご迷惑にならないようにいたしておりますのでご協力をお願いします。



下水道で快適な環境に
 下水道がない生活...それは本当の文化生活とはいえません。冷房完備の家に住み、テレビ、自家用車をもちカナルで整理された台所でおいしい料理をつくって食べる。快適な生活を営んでいても、家の側溝に汚水がたれ流しになったり、トイレの悪臭が家じゅうに充満するという生活は本当の「快適な生活」ではありません。下水道の効用...まず第一に水洗便所の工事を簡単にすることができ、浄化槽を設けて水洗便所にしているところは、浄化槽がいらない、維持管理が不要になります。またくみとり便所の水洗化により、くみとり口の不潔さや、悪臭、ハエなどの発生が解消されます。

水洗便所の改造状況
 昭和五十年七月末現在、対象戸数約二万二千七百七十戸のうち、約一万一千七百七十戸、約五八パーセントのご家庭が、水洗便所に改造されています。町別の内訳は上図のとおりです。

「水洗化工事は指定業者に御依頼ください。」

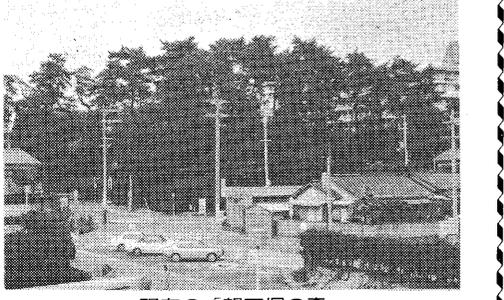
芦屋市指定排水設備工事店

番号	店名	電話番号	住所
1	（株）明神	22-2548	芦屋市精道町11-5
2	（株）山手	22-3565	芦屋市西山町122
3	（株）神野	22-0532	芦屋市船町4-11
4	（株）東山	23-2991	芦屋市西山町30
5	（株）中央	31-1882	芦屋市西蔵町3-19
6	（株）中原	22-3552	芦屋市業平町3-6
7	（株）松本	22-0706	芦屋市若宮町2-13
8	（株）大越	23-2334	芦屋市西山町88
9	（株）大越	22-3447	芦屋市前田町9-2
10	（株）大越	32-0775	芦屋市浜芦屋町1-2
11	（株）大越	22-3708	芦屋市東山町90
12	（株）大越	22-4446	芦屋市大槻町6-6
13	（株）大越	22-0379	芦屋市西蔵町1-11
14	（株）大越	22-9056	芦屋市上宮川町8-10
15	（株）大越	22-4842	芦屋市松ノ内町7-17
16	（株）大越	22-4287	芦屋市上宮川町9-13
17	（株）大越	31-0641	芦屋市月若町7-5
18	（株）大越	22-4941	芦屋市楠町7-20
19	（株）大越	23-2654	芦屋市上宮川町9-3
20	（株）大越	23-0551	芦屋市大原町7-3
21	（株）大越	22-4029	芦屋市打出春日町116
22	（株）大越	22-6893	芦屋市三条南町10-7
23	（株）大越	22-2160	芦屋市宮塚町91-5
24	（株）大越	871-9944	神戸市灘区原田通1丁目1-6
25	（株）大越	411-0498	神戸市東灘区深江北町2丁目6-20
26	（株）大越	341-1788	神戸市生田区下山手道6丁目39
27	（株）大越	861-2173	神戸市灘区藤原南町3丁目29
28	（株）大越	221-0265	神戸市芦屋区大日通4丁目31
29	（株）大越	221-0804	神戸市生田区加納町2丁目1
30	（株）大越	22-7846	芦屋市上宮川町2-10

阪神電車打出駅を北へ、国道二号線を渡り、国鉄踏切を過ぎると、右手前方の民家の屋根越しに、ひととき高く松の木々の茂みが目にはいってくる。これが芦屋十景のひとつ「親王塚の森」である。
 ウバメガシ・アラカシ・カナメモチ・ネズミモチの四種類の木をとりまわって植えた正面の生垣をはいると、入口左に「平城天皇皇子阿保親王墓」...「宮内庁」の掲示板をみる。さらに土砂利を踏みすむと、左右に、かつて長州藩主、毛利侯が参勤交代の途次立ち寄り、寄進したと伝えられる四対の石燈籠がある。ちなみに山口県立文書館の毛利家文庫には、芦屋の阿保親王に關



する多くの古文書が残されている。塚は拜所の鳥居の北側にある。塚そのものは古式の円墳で直径三十八、高さ三、周囲に空堀をめぐらしている。墳墓および周辺は、真夏の陽光を通さぬほどうっそうたる樹林をつくっている。この森は専門家によれば、本来、松林であったものを人工的に照葉樹林型に変えたものであるといっている。ここで多いのは、ウバメガシ・アラカシで、クロマツが三十三本、クスノキが二十本くらいあり、その他に十五種類の木がある。面積七千三百六十八平方メートルを有し、このように密生した樹林のわりには、人工的な故か、樹種が少な



現在の「親王塚の森」

百五十年前にえがかれた親王塚の景観
 山口県 毛利家文庫 所蔵

親王塚の森
 旧打出村の自然美を伝える
 この森の代表的な木は、ふつう生垣に用いるウバメガシで、樹令五十五、六十、目どおり六十センチ、樹高十三メートルに及ぶものもあり、このように大きくなったウバメガシは珍しいといわれている。
 この森の主であるクロマツの中で代表的なものは、目どおり二、五十センチ、樹高十五メートルを越えるものがあるが、常緑広葉樹が大きく茂ってきたため、クロマツはそれをさがすのが難しくなっている。ウバメガシは、マツのいのちの水をくみ取ることによって、枯れた巨木の切り株が随所にみられる。ふしぎなのは、日ざしも地にどかぬほ

あしや

印鑑登録証

登録番号

芦屋市長



10月1日から印鑑登録証制度

52年9月までに登録の切替えを

印鑑は、私たちの社会生活に重要な役割をはたしています。とくに、不動産の売買や登記、金銭の貸借、その他重要な契約にあっては、市役所に登録された印鑑や印鑑証明書が使われています。

ところが、いままでは、印鑑の登録や証明の方法が市町村によってまちまちな面があり、手続が煩雑であったり、ミスや不正が生じたこともありました。

こうしたミスや不正を少なくし、より便利にご利用いただくために、本市をはじめ全国の大部分の市町村では、今年度中に印鑑制度を改正することになっています。

これにともない、十月一日から五十二年の九月末までに、印鑑登録の切替えを行います。

「登録証」を発行

新しい制度に変わりますと、印鑑登録をした場合に「印鑑登録証」をお渡しします。

それ以後、印鑑登録証明書が必要となるのは、「印鑑登録証明書交付申請書」に「印鑑登録証」を添えて申請していただきます。この場合には、実印を持参する必要はありません。また、この登録証を持参すれば、本人以外でも印鑑証明書を交付します。

ですからこの「印鑑登録証」は印鑑と同じように、大切に保管していただく必要があります。

切替期間中の印鑑証明は...

すでに印鑑登録をしているかたで、切替えのすんでいないかたは切替期間中に限り、いままでと同じ方法で印鑑証明が受けられます。しかし、切替期限が過ぎますと、登録印鑑の効力がなくなりますので、以後は新しく印鑑登録の申請をしていただくか、印鑑登録証明を受けることができません。

九月の予防接種も延期

「救済制度の早期確立を」

五月以来続いている日本医師会の予防接種非協力問題紛糾のため、現在また予防接種再開のメドはたっていない。

このため、市民のみなさまにも迷惑をおかけしますが、市としても早期再開のため、医師会への働きかけを続けておりますので、事情をご理解いただき、しばらくごしんぼう願います。

この紛糾は、予防接種実施における不慮の事故で、患者に対する国や地方自治体の救済のみならず、現在のままではたいへん不完全な面があることから起きたといえるのです。この問題で、医師会が「ワクシンの特性のため、医師がどんなに注意を払っても、現在の医学では接種事故の完全防止は不可能だ。事故の場合の救済制度が確立されること、医師に過失がない場合その責任を問わないこと」の早期実現を要求して、あらゆる予防接種の非協力体制を続けるというのです。

市では、これを受けて八月二十五日に、阪神間六市一町合同で、国・県・日本医師会・兵庫県医師会に早期再開の要望書を提出しました。

いっぽう、芦屋市医師会とも合意をもち、再開を強く働きかけましたが、市医師会は「われわれの主張は正しい。救済制度が確立されないのに、安易に接種を行なう

代理権授与通知書

昭和 年 月 日

芦屋市長殿

本人の住所
の氏名
生年月日

私は、下記の者を代理人として下記の権限を委任しましたので通知します。

委任事項

1 印鑑登録
1 印鑑廃止
1 印鑑登録切替のため登録印を持参し、印鑑登録証を受領すること

代理人の住所
の氏名
生年月日

職員募集

市立芦屋病院では、調理師一名(男子)と、予備調理員(非常勤男女)を若干名募集しています。

▽資格 調理師免許有資格者

▽受付 九月十日(水)までに市立芦屋病院事務局総務課管理係(電話02121-156)へ。

▽面接 九月十一日(木) 午後二時

なお、お問合せも同係まで。

遺族不明の被爆死者名簿のご確認を

広島市の原爆被害者に納骨されている故人のうち、まだ六百十五柱の遺族が不明です。

もし、お心当りがありましたらお手数ですが、市福祉総務課福祉係までお越しのうえ、遺族不明者の名簿をご確認ください。

なお、ついでに来られなかった場合は、電話でも結構です。(市福祉係)

消費生活センターだより

有害食品研究会一周年記念講演会

▶ 講演 「食品の安全について」

▶ 講師 梁瀬義亮氏

(医師・小説「複合汚染」で、農薬の危険や有害食品の恐ろしさなどを言い続けてこられたかたとして紹介されたかたです。)

▶ 日時 9月20日(土) 午後1時30分～4時30分

▶ 会場 ルナ・ホール

▶ 会費 150円(会員は無料)

▶ 主催 有害食品研究会芦屋支部

▶ 後援 芦屋市、芦屋保健所、日本栄養士会兵庫支部、神戸・阪神ブロック

なお、講演のあと、質疑応答の時間をとっております。お問合せは、芦屋市消費生活センター(電話02121)へ。

同和地区住宅改良事業

「生活・仕事・家」

同和地区にありがちな劣悪な住居・環境の中で、断りきれない悪循環を指さして、判断と偏見によって、同和地区は差別されてきた。と、ときめつけ「こういふ考え方は、なかなか根深いものです。そして、この根深さを支えているのが、ほかならぬ「差別観念」そのものであり、その温床ともいえるべき「社会のしくみ」であることは、くりかえしお話ししてきました。

同和地区の人々が、一定収入のある職に就こうとしても、それを疎外する差別観念のために、まともな職に就けないという事実があります。いわゆる「就職差別」です。このため生活は極度に圧迫され、貧困を余儀なくされ、ひいては子どもまで家計の救助として働かざるを得なくなり、この悪循環の機会均等も保障されず、教育権を侵された子どもが生まれてもいきません。住みたくはないのは当然です。けれど、こうした環境から抜けだしたいにかかわらず、抜けだせないのが、差別差別なのです。

人の世に熱あれ 人間に光あれ

たとえ抜けだし同和地区外に住むことができたとしても、同和地区出身者であることが近隣のわがらぬかと、心を痛める生活が待っているわけです。同和地区出身者であることが知られたとたん、近所づきあいかから陳外され、時には極端な蔑視、侮蔑のこたえを投げかけられ、生活破壊にまで追いこまれた事実もあります。こまごまいかなくとも、人の心の中にある差別観念のために、つまるところ、やはり差別され陳外されていきます。こうした現実的な差別がほんとうの意味で解決されない限り、同和地区外に住むのが住むまいが、何の解決にもつながらないことは、これでもおわかりいただけると思います。

部落差別解消の一環としての同和地区改良事業は、こうした状況をふまえたうえで進めたいかねばなりません。同和対策は教育・就職の機会均等を保障するとともに、部落差別解消のあらゆる施策と併行して、総合的に進めていかなければ、真の解決につながらないのです。そうでなければ、「わたらの生活をどうしよう」という問題提起に答えてははいけません。

身体障害者職業訓練生の募集

障害者の固定した肢体不自由者を対象に、五十年度後期の訓練生を募集します。募集科目は、縫製機械整備(ミシン組立)、機械製図、時計修理・洋服・洋服・軽印刷。

なお、甲南高校北東側の香花苑は、電話でも結構です。(市福祉係)

おとしよりの職業あつ旋いたします

市内在住の六十才以上のおとしよりのかたで、再就職を希望されるかたは、「高令者無料職業紹介巡回相談所」をご利用ください。それぞれの希望と能力に応じた適職のあっ旋、その他生活上の問題についてご相談に応じます。

▽九月の巡回相談日：九月十九日(金) 午後一時～四時

▽場所：市役所分庁舎二階

▽問合せ：芦屋市社会福祉協議会事務局(電話02121-2211)

内線三五〇、三五四へ。

なお、この巡回相談日以外の日は、担当地区の民生委員さん宅で開設している「心配ごと相談所」窓口、または市社会福祉協議会事務局で相談をお受けしておりますのでご利用ください。

生活テレビ番組

▶ 9月放送予定

6日・老人福祉を考える

13日・島のくらし

20日・親にとって学習塾とは

27日・油菓子一その試験テストと問題点

司会 木元教子さん

毎日放送 午前8時～8時30分

あなたの苦情からよりよい暮らしを...

TEL 02121

消費生活苦情相談は 芦屋市消費生活センターへ

ルナ・ホール

物入れ 催し案内

9月7日13時30分：ピアノ発表会(無料) 14日18時30分：神戸商大・滋賀大・姫路工大合同演奏(二五〇円) 15日13時：ささの木の会おどろい(無料) 20日13時30分：有害食品研究会芦屋支部講演会(無料) 21日13時：バラの会発表会(無料) 22日19時：松岡計井子レトリクスを歌う(前売一〇〇円) 当日一三〇円 24日18時：デクスター・ゴードン・カルテットコンサート(二八〇円) 28日18時30分：上田正樹リサイタル(前売一〇〇円) 当日一三〇円 30日9時30分：県立芦屋高校第27回記念祭(関係者) 10月3日10時～14時：敬老会(式典と演芸) (関係者) 4日18時30分：長谷川きよ子コンサート(一五〇円) 5日13時30分：鍵和会発表会(無料) 7・8日9時30分：市立芦屋高校文化祭(無料) 9・10日10時：近畿肢体不自由児福祉大会(関係者) (小ホール)

9月30日18時30分：トオリヤケコンサート(未定)

松岡計井子 黒の舞台に挑戦

松岡計井子ビートルズをうたう

9月22日(月) 19:00

ルナ・ホール

前売 ¥1,000

当日 ¥1,300

主催/芦屋市・芦屋市ルナ・ホール協会

犬・猫は正しく飼いましょう

●糞のしまつは飼い主の手で

●捨犬・捨猫はやめましょう

●不要になった動物についてのご相談は、市衛生総務課(電話02121)へ



